



奈良県立図書館情報館

平城遷都1300年記念

奈良県立図書館情報館開館5周年記念

シューマン、シヨパン生誕200周年記念

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル (NYSE)

# 弦楽四重奏の夕べⅡ

**参加無料**  
**定員400名**  
(申込多数の場合は抽選)

**2010.7.25 (SUN)**  
open 17:30 start 18:30

**奈良県立図書館**  
**2階メインエントランスホール**

NEW YORK SYMPHONIC ENSEMBLE  
STRING QUARTET

### 申込方法

- 当館ホームページ申込みフォーム  
[http://www.library.pref.nara.jp/event/event\\_moushikomi.html](http://www.library.pref.nara.jp/event/event_moushikomi.html)
- 往復はがき、FAX、E-mail  
①郵便番号・住所②氏名③連絡先電話番号(FAXでお申込みの場合は、FAX番号もお書きください。)を記入し、「弦楽四重奏の夕べ参加希望」と明記してください。  
また、往復はがきでお申込みの場合は、返信用はがきにも送付先の郵便番号、住所、氏名を必ず記入してください。  
E-mail申込専用アドレス [koen@library.pref.nara.jp](mailto:koen@library.pref.nara.jp)
- 来館による申込み  
2階貸出返却カウンターで申込みを受け付けます。  
※1通につき、2名様までのお申込みとします。2名様お申込みの場合は、その旨明記してください。
- 申込み締切 / 7月13日(火) 必着

お問い合わせ・お申込み先

**奈良県立図書館**



〒630-8135 奈良市大安寺西1-1000  
奈良県立図書館情報館「弦楽四重奏の夕べ」担当  
TEL 0742-34-2111 FAX 0742-34-2777

平城遷都  
1300年祭



公式マスコットキャラクター  
せんとくん

©Heijo-kyo 1300th Anni.

# NEW YORK SYMPHONIC ENSEMBLE STRING QUARTET

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル (NYSE) 弦楽四重奏の夕べ II

## PROGRAM

メンデルスゾーン作曲 弦楽四重奏 第1番 変ホ長調 作品12

String Quartet No.1 in Eb, Op. 12 Felix Mendelssohn

ショパン作曲 プレリユード ホ短調 作品28 No.4

Prelude in E Minor, Op. 28 No. 4 Frederic Chopin

ショパン作曲 ポロネーズ「軍隊」 作品40 No.1

Polonaise, Op. 40 No.1 Frederic Chopin

シューマン作曲 トロイメライ

Traumerei Robert Schumann

グローブ作曲 トミーポルカ

Tommy Polka Grobe

※予告なく曲目、曲順を変更することがあります。

## PROFILE



ーヴァイオリンー

**Aaron Boyd**

アロン・ボイド

米国・ピッツバーグ生まれ。7歳よりヴァイオリンを始める。ジュリアード音楽院出身。17歳でピッツバーグ交響楽団にデビュー以来、米国、ヨーロッパ各地、アジアで演奏会に出演する。Klein Violin Competitionをはじめ数々のコンテストで入賞。マールボロ、タングルウッドなど様々な音楽祭に参加。米国内外で室内楽団メンバー、ソリストとして演奏活動を行っている。室内楽奏者として、ボザール・トリオ、Guarneri and Orion Quartets、内田光子等と共演。クラシック音楽界だけでなく、ディック・ハイマンなどジャズ界の著名人らとも共演、レコーディングを行う。Zukofsky Quartet の創立メンバーであり、現在同楽団の第一ヴァイオリニストである。



ーヴァイオリンー

**Cyrus Beroukhim**

サイラス・ベロークヒム

現在ジュリアード音楽院博士課程特別研究員。同世代をリードする演奏家として広く知られる。2005年国立音楽クラブ連合主催の若手音楽家オーデションで最高位入賞、ハドソンバレーフィルハーモニックコンクール、ジュリアードヴァイオリンコンチェルトコンクールなどで入賞。数々の室内楽団に参加、米国内のみならずイスラエルの音楽祭にも出演。ミッツィ財団奨学金授与者として台湾で多数のリサイタルをし、2007～2009年度もNYSEのソリストとして演奏。現在ニューヨークシンフォニックアンサンブル楽員、コンサートマスターを務めている。

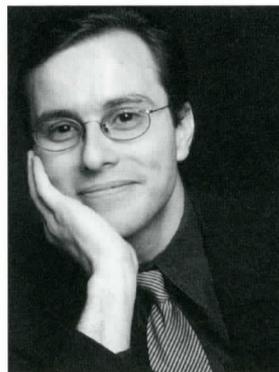


ーヴィオラー

**Thomas Rosenthal**

トーマス・ローゼンタール

米国・ニューヨーク州・ロングアイランド生まれ。イツァーク・パールマン、イェフイム・ブロンフマンなど、クラシック音楽界の著名な演奏家に加え、バーブラ・ストライサンド、エルトン・ジョンなどポップス界のスターとも共演。数々のオーケストラで首席ヴィオラ奏者を務める。ニューヨーク・フィルハーモニックやセント・ルークス管弦楽団で演奏。室内楽奏者として国内外の楽団と共演、14カ国、150を超える都市を訪れている。Brevard Music Center, The Lawrenceville Schoolなどで指導にあたるほか、テレビや映画に出演、アーティストのレコーディングに参加するなど幅広く活動している。2000年、ジュリアード音楽院で学士号取得。



ーチェロー

**Alberto Parrini**

アルベルト・パリーニ

イタリアで生まれ、テイモシー・エディ、ジョエル・クロスニック、デイビッド・ソイヤーに師事する。米国カーティス音楽院にて学士号を取得、ジュリアード音楽院にて修士号を取得、室内楽を主としてUSA カナダ、メキシコ、ヨーロッパ、アジアにて公演する。また主なメジャーオーケストラ、アメリカン交響楽団、NYフィル、オルフェウス室内楽団、ミネソタ交響楽団などでゲストアーティストとして出演。現在、ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル首席奏者。

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル  
NEW YORK SYMPHONIC ENSEMBLE

指揮者、高原守が率いるニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルは、1979年ニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団として発足し、その後まもなく現在の名称に改められ、今年で31シーズン目を迎える。

団員は、メトロポリタン・オーケストラのメンバーをはじめとした、第一線で活躍している演奏家で構成されている。また、優秀なアーティストが多数加わっているため、ソロをフィーチャーした作品を多くレパートリーとしている。

毎年、ニューヨークの国連本部で開催されるUNFPA (国連人口基金) の表彰式典では、世界中の受賞国の音楽をアレンジした演奏で、好評を博している。

その活動のユニークさは、いかにもニューヨークらしく明るく透明で、ハードにしみるような魅力的な演奏をしているというだけでなく、世界中の若き演奏家を育て、広く紹介しているという点にある。